

防災・減災の輪

かがわ自主ぼう連絡協議会
会報 第40号(2010 06 30)
事務局川西地区自主防災会

竜巻発生確度ナウキャスト及び雷ナウキャストの 発表開始について

高松地方気象台

気象庁では平成22年5月27日から、発達した積乱雲に伴う激しい突風を予報する竜巻発生確度ナウキャスト及び雷を予報する雷ナウキャストを発表しています。

発達した積乱雲の下では、急な強い雨、激しい突風、落雷等の激しい現象が発生します。このような現象に的確に対応するには、刻々と変化する気象状況に基づき即時的に行う予報（ナウキャスト）が有効です。

気象庁では、雨の即時的な予報として、「降水ナウキャスト」を発表していますが、これに加えて、発達した積乱雲に伴う激しい突風を予報する竜巻発生確度ナウキャスト及び雷を予報する雷ナウキャストの発表を平成22年5月27日（木）から開始しました。

気象庁は、平成18年に相次いで発生した竜巻による被害を踏まえ、竜巻など激しい突風に警戒を呼びかけるための監視・予測技術の開発を進めてきましたが、この「竜巻発生確度ナウキャスト」及び「雷ナウキャスト」は、これらの取り組みの成果として発表を開始するものです。

竜巻や雷については気象情報や雷注意報、竜巻注意情報でも注意を呼びかけています。気象庁が発表しているこれらの情報と組み合わせて、有効にご活用下さい。

詳細については、気象庁ホームページに掲載されている以下の資料をご覧ください。

資料全文

竜巻発生確度ナウキャスト及び雷ナウキャストの発表開始について

<http://www.jma.go.jp/jma/press/1004/21c/nowcast.pdf>

添付のリーフレットは、以下のURLからダウンロードできます。

リーフレット：「竜巻・雷・強い雨 ナウキャストの利用と防災ー」

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/nowcast3/index.html>

大雨や洪水などの気象警報・注意報の改善について

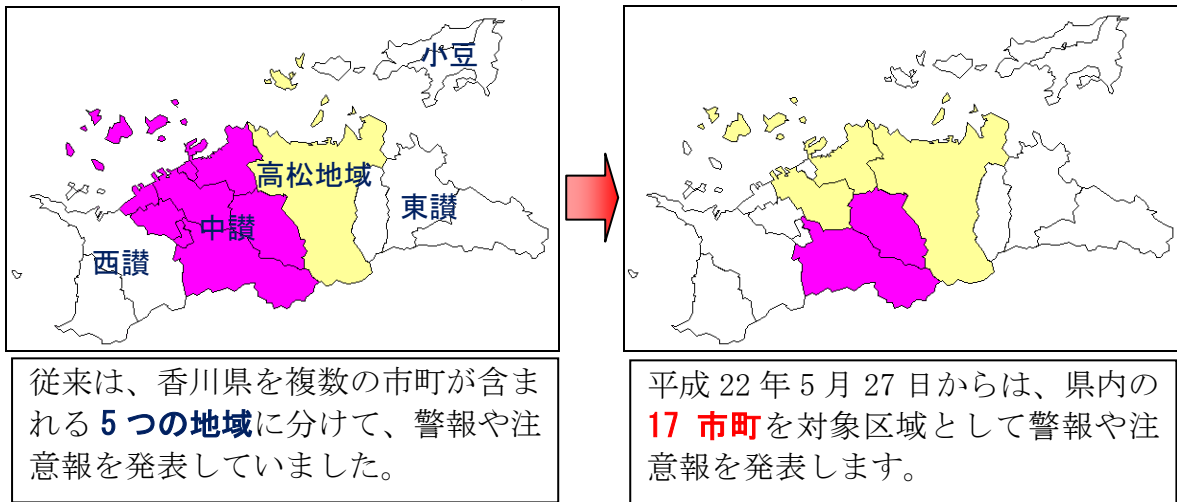
高松地方気象台

気象庁は、大雨や洪水などに対する警報・注意報を、平成 22 年 5 月 27 日から市町村を対象として発表しています。

高松地方気象台では、従来は香川県を 5 区域に分けて大雨警報などを発表していましたが、平成 22 年 5 月 27 日からは「●●市に対して大雨警報を発表」など、市町を対象として発表する改善を行いました。これにより、下の図のように警戒の必要な市町が明確になるなど、効果的な防災対応が期待されます。

市町を対象として発表する警報の効果の例

(平成 20 年 9 月 2 日に発表した大雨警報を市町を対象として発表した場合のイメージ)



警戒の必要な市町が明確に!!

	従来の発表	改善後の発表
大雨警報 凡例： 	中讃 (含まれる市町：丸亀市、坂出市、善通寺市、宇多津町、綾川町、琴平町、多度津町、まんのう町)	綾川町、まんのう町
大雨注意報 凡例： 	高松地域 (含まれる市町：高松市、直島町)	高松市、坂出市、丸亀市

気象庁では、平成 16 年の豪雨や多数の台風被害を受けて、防災気象情報の改善を進めており、今回の改善もその一環として実施したものです。

気象庁ホームページに掲載されている以下の資料も参考にして下さい。

リーフレット：「大雨などの警報が変わります。」

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/shichosonkeihou/index.html>

気象庁ホームページ：災害から身を守るための情報

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/bosai/index.html>

気象情報を有効に使おう!

〈1〉事前に気象情報や雷注意報を確認しよう!



屋外活動の前には、天気予報や雷注意報をチェックしましょう。

- ◆ 雷注意報は雷や電撃が発生する数時間前から発表します。
- ◆ 雷注意報の発表中は河川敷や中州・橋水公園などでの活動は避けましょう。
- ◆ 気象状況は、テレビやラジオのほか気象庁ホームページでも確認できます。

注意報・警報のホームページ <https://www.jma.go.jp/jp/warn/>

〈2〉ナウキャストで最新の状況を確認しよう!

ナウキャストは、10分毎に最新の状況から60分先まで予報します。

電撃発生確率ナウキャスト

激しい突風の高さによる可能性の高さに応じて、発生確率1,2で表します。

雷ナウキャスト

雷の活動の激しさを表します。今後雷の発生する可能性が高い領域も表します。

レーダー・降水ナウキャスト

雨の降る場所や強さを表します。

屋外で活動する場合は、**電撃・雷・強い雨**の最新の状況や予報に注意しましょう。

〈3〉積乱雲が近づいてきたら建物に避難しよう!

こんな時、発達した積乱雲が近づく兆しです。**電撃・雷・強い雨**の危険があります。

- ◆ 雲の黒な雲が近づき、周囲が急に暗くなる。
- ◆ 雷鳴が聞こえたり、電光が見えたりする。
- ◆ ヒヤッとした冷たい風が吹き出す。
- ◆ 大地の雨や「ひょう」が降り出す。

運動場など開けた場所や水辺は危険です。すぐに避難しましょう。

電撃・雷・強い雨

ーナウキャストの利用と危険ー

平成22年5月
雷・電撃の1時間先までの予報を開始

積乱雲(入道雲)の下で電撃・雷・強い雨が発生し、大きな被害につながります。

電撃が発生することがあります。

建物の危険が大きくなります。

雨に降られていても、急に大水することがあります。

気象庁

積乱雲に伴って、このような災害が発生します！

被害をイメーシテ
回避しよう！

竜巻による災害

● 建物の倒壊



● 屋根瓦が飛散



● 飛来物の衝突



他にも...

- 電柱・樹木の倒壊 など
- テント等の飛散 など

写真：(左)東日本気象衛星気象庁提供、(右)気象庁提供

雷による災害

● 落雷



● 別撃雷



● 雷に注意が必要

- エリア・サウカー・野球などの屋外スポーツ
- 公園、海・山におけるレジャー など

雷は雷雲の中で発生し、雲と雲の間、雲と大地の間、大地と大地の間で発生する。雷は雷雲の中で発生し、雲と雲の間、雲と大地の間、大地と大地の間で発生する。

● 雷と増水に注意が必要

- 溪流・河川・湖・中州・親水公園における釣り・キャンプ・バーベキュー・水遊び など

局地的大雨による災害

● 親水公園の急激な増水



● 地下施設への流入



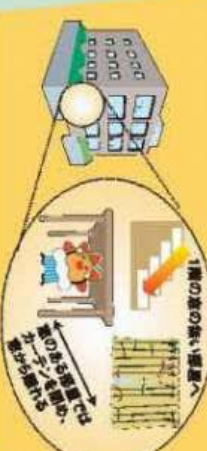
竜巻が周辺に 迫ったら...

1 速く安全な建物の中へ避難

- 避難するときは屋根瓦などの飛来物に注意しましょう。
- 避難できない場合は、物陰やくぼみに身をよせましょう。
- **×** 車庫・物置・テント(仮設建築)への避難は危険です。

2 廊下でも窓や壁から離れる

- 家の中心部に近い、窓のない部屋に移動しましょう。
- 壁、戸も閉め、カーテンを引きましょう。
- 窓文を机の下に入り、頭と背を守りましょう。



雷から身を 守るには...

1 雷が聞こえたらすぐ避難

- 雷鳴が遠くでも、雷雲はすでに近づいてきます。屋外にいる人は安全な場所に避難しましょう。

2 建物の中や自動車へ避難

- 建物や自動車への入り口(自動車など)へ避難しましょう。
- **×** 雨傘や木の棒の下に入るのは危険です。



危険な状況を 避けるには...

1 雨が強くなったり、空や川に雷を聞いたら、すぐに水辺から離れる

- 上流に降った雨で、急に増水することがあります。
- カブトの雷は、ダム放水の合図です。
- **×** 水辺が狭い、濡ったり、木枝が折れてくる時は危険です。

2 増水した場所には注意

- **×** 大雨の上では地下室や地下街は水が流れ込み、危険です。
- 浸水した道路では、標識が見えずマンホールのふたが外れている場合もあり危険です。
- 地下を通る道路など低い場所では通行に注意が必要です。



母子「雷が身をよめるには」(日本気象協会)から引用

事務局だより

平成22年6月

かがわ自主ぼうの事務局を担当している「川西地区自主防災会」よりお伝えします。

市民トリアージの研修を実施

去る6月10日丸亀市城辰小学校において、回生病院（坂出市）のご指導をいただき6年生児童106名と川西自主ぼうにより「市民トリアージの研修」を実施いたしました。事前に病院からレクチャーを受けており、又、当日は回生病院救急センター前田先生のテキパキとした指導をいただき、初めてとは思えない成果があったと思います。

研修後のアンケート（一部）をご紹介します。

- ① トリアージ研修は楽しかったか
 - ・ とても楽しかった 34.3%
 - ・ 楽しかった 57.8%
- ② トリアージのことが分かったか
 - ・ よくわかった 47.1%
 - ・ だいたい分かった 49.0%



研修会のご案内

平成22年度かがわ自主ぼう夏季研修会を下記により計画しております。改めて7月会報にてご案内申し上げますが、日程予約等ご配慮ください。

日時：平成22年8月21日（土）18：00～20：00

場所：高松市サンポート2-1、eとぴあ・かがわBBスクエア

テーマ：(1)「土砂災害に弱い讃岐人」

香川大学工学部教授 長谷川修一氏

(2) 家族を守る斜面の知識

有限会社ジオリサーチ代表取締役 太田英将氏

(3) 自主ぼう活動報告 （予定）

追記：研修終了後、希望者による交流会（会費1,500円程度）を計画しております。

編集後記

今月の防災・減災の輪は、高松地方气象台 災害気象官 古市英樹様をお願いいたしました。